

Canon

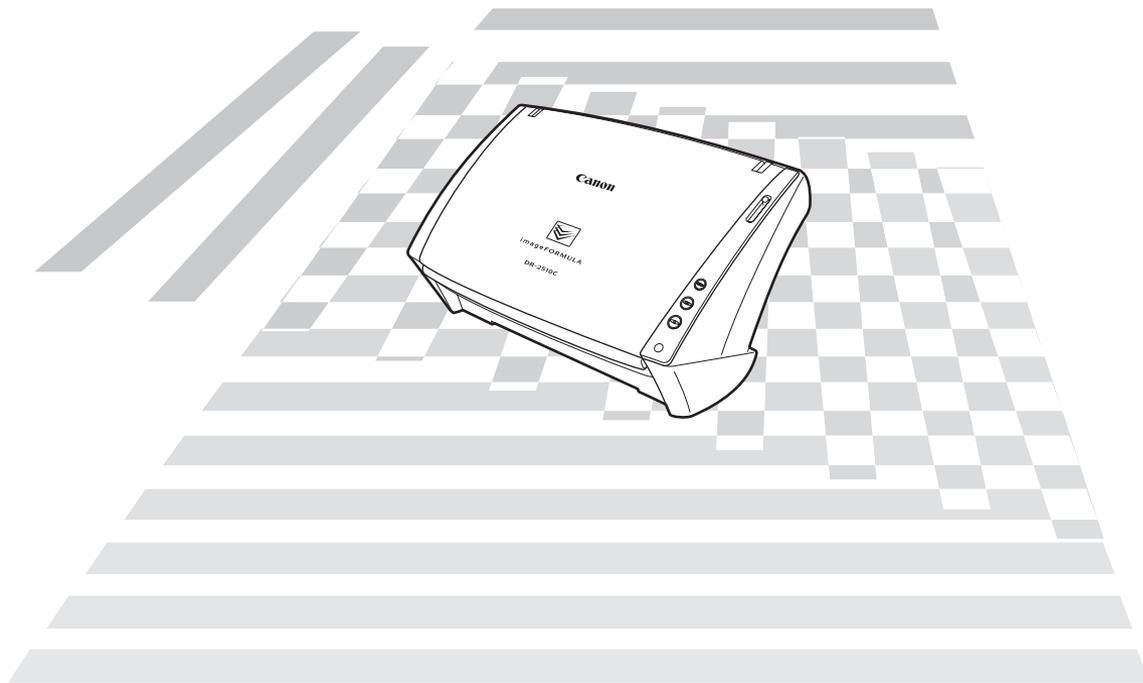


imageFORMULA

DR-2010C

DR-2510C

ユーザーマニュアル (Mac OS X 基本操作編)



- ◆ご使用前に必ず本書をお読みください。
- ◆将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

ソフトウェア製品のパッケージ 開封前に必ずお読みください。

このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

弊社では、弊社のハードウェア製品と同梱のソフトウェア製品につきましては、下記のソフトウェア製品使用許諾契約書を設けさせていただいており、お客様が下記契約書にご同意いただいた場合にのみソフトウェア製品をご使用いただいております。お手数ではございますが、本ソフトウェア製品のパッケージの開封前に下記契約書を十分にお読みください。下記契約にご同意いただけない場合には、本ソフトウェア製品を未開封のまま速やかに他の未使用の同梱製品とともにお買い上げいただいた販売店にご返却ください。この場合、お支払い済の代金をお返し致します。

なお、本ソフトウェア製品のパッケージを開封された場合には、お客様が下記契約にご同意いただいたものとさせていただきます。

ソフトウェア製品使用許諾契約書

キヤノン電子株式会社（以下キヤノンといいます。）は、お客様に対し、本契約書とともに提供するソフトウェア製品（当該製品のマニュアルを含みます。以下「許諾プログラム」といいます。）の譲渡不能の非独占的使用権を下記条項に基づき許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。「許諾プログラム」およびその複製物に関する権利はその内容によりキヤノンまたはキヤノンのライセンサーに帰属します。

1. 使用許諾

- (1) お客様は、機械読取形態の「許諾プログラム」を一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。お客様が、同時に複数台のコンピュータで「許諾プログラム」を使用したり、また「許諾プログラム」をコンピュータネットワーク上の複数のコンピュータで使用する場合には、別途契約によりキヤノンからその使用権を取得することが必要です。
- (2) お客様は、「許諾プログラム」の全部または一部を再使用許諾、譲渡、頒布、貸与その他の方法により第三者に使用もしくは利用させることはできません。
- (3) お客様は、本契約に特に定められている場合を除き、「許諾プログラム」の全部または一部を複製、翻訳、他のプログラム言語への変換、修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。また、第三者にこのような行為をさせてはなりません。

2. 「許諾プログラム」の複製

お客様は、バックアップのために必要な場合に限り、「許諾プログラム」中のソフトウェア・プログラムを1コピーだけ複製することができます。あるいは、オリジナルをバックアップの目的で保持し、「許諾プログラム」中のソフトウェア・プログラムをお客様がご使用のコンピュータのハードディスクなどの記憶装置1台のみにコピーすることができます。しかし、これら以外の場合にはいかなる方法によっても「許諾プログラム」を複製できません。お客様は、「許諾プログラム」の複製物に含まれる著作権表示を改変あるいは除去してはなりません。

3. 保証

キヤノンは、お客様が「許諾プログラム」を購入した日から90日の間、通常の使用状態にて、「許諾プログラム」が格納されている「プログラムディスク」に物理的な欠陥がないことを保証します。この保証は、「プログラムディスク」の欠陥が「許諾プログラム」の事故あるいは誤用による場合には適用しないものとします。

この保証は、「許諾プログラム」に関するキヤノンの保証のすべてであり、お客様ご自身に対してのみ保証いたします。

4. サポートおよびアップデート

キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」のメンテナンスおよびその使用についての援助を行わないものとします。「許諾プログラム」のアップデート、修理、およびサポートも行いません。

5. 保証の否認・免責

- (1) 第3項に定める場合を除き、キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」がお客様の特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、または「許諾プログラム」にバグがないこと、その他「許諾プログラム」に関していかなる保証もいたしません。
- (2) キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」の使用に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負わず、また「許諾プログラム」の使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を負いません。

6. 輸出

お客様は、日本国政府または該当国の政府より必要な許可等を得ることなしに、一部または全部を問わず、「許諾プログラム」を直接または間接に輸出してはなりません。

7. 契約期間

- (1) 本契約は、お客様が「許諾プログラム」のパッケージを開封した時点で発効します。
- (2) お客様は、キヤノンに対して30日前の書面による通知をなすことにより本契約を終了させることができます。
- (3) お客様は、「許諾プログラム」およびその複製物を廃棄または消去することにより本契約を終了させることができます。
- (4) キヤノンは、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、直ちに本契約を終了させることができます。
- (5) 本契約は、上記(2)、(3)または(4)により終了するまで有効に存続します。上記(2)、(3)または(4)により本契約が終了した場合、キヤノンおよび販売店は、「許諾プログラム」の代金をお返しいたしません。お客様は、「許諾プログラム」の代金の返還をキヤノンおよび販売店に請求できません。
- (6) お客様には、本契約の終了後2週間以内に、「許諾プログラム」およびその複製物を廃棄または消去したうえで、廃棄または消去したことを証する書面をキヤノンに送付していただきます。

8. 一般条項

- (1) 本契約のいずれかの条項またはその一部が法律により無効となっても、本契約の他の部分に影響を与えません。
- (2) 本契約に関わる紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

9. U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS NOTICE:

The SOFTWARE is provided with RESTRICTED RIGHTS. Use, duplication or disclosure is subject to restrictions as set forth in either subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software Clause at DFARs 252.227-7013 or subparagraph (c) (1) and (2) of the Commercial Computer Software Restricted Rights Clause at FAR 52.227-19, as applicable.

10. 完全合意

本契約は「許諾プログラム」の使用に関して当事者間の合意のすべてを構成するものであり、当該事項に関する書面または口頭によるすべての事前および同時発生の理解や合意に優先します。本契約のいかなる修正や変更も書面によってなされ、正式に権限を授与されたキヤノンの代表者によってかかる書面に署名された場合にのみ発効するものとします。

以上

キヤノン電子株式会社

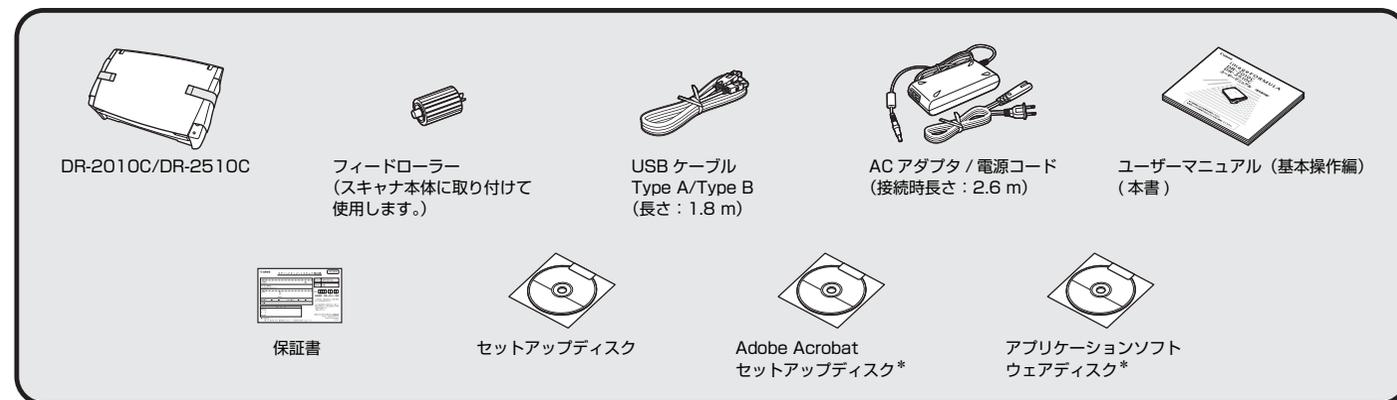
セットアップガイド

はじめにお読みください

本書は DR-2510C を例にして説明していますが、DR-2010C でも操作は同じです。DR-2010C をお買い求めのかたは、本文中の「DR-2510C」を「DR-2010C」に読み替えてください。

STEP 1 付属品を確認する

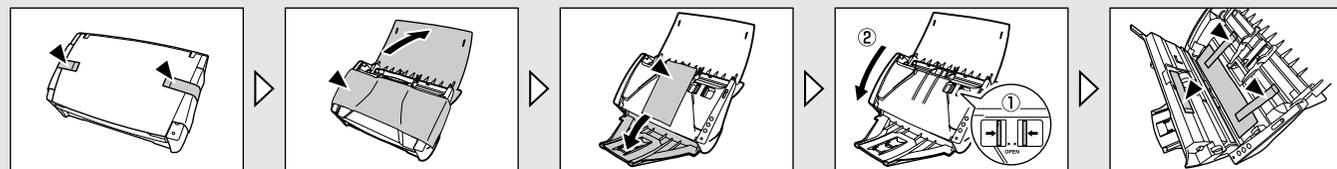
不足品や損傷品がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。



* Windows 版のみ (Mac OS X では使用しません。)

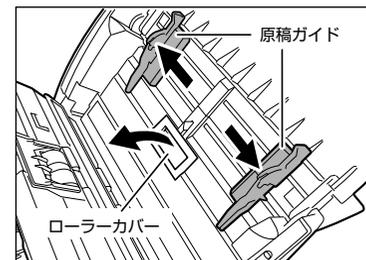
- 付属品は予告なく変更されることがあります。
- 梱包箱および梱包材は本機の保管や輸送の際に必要となりますので、捨てないで保管してください。

スキャナを箱から出したら、オレンジ色のシールと保護部材 (図の▼) を取り除いてください。

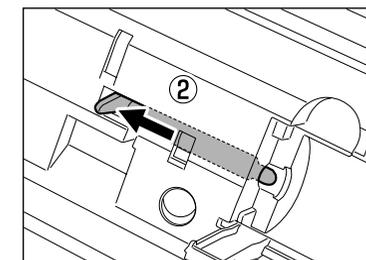
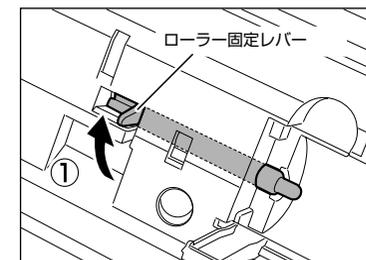


STEP 2 フィードローラーを取り付ける

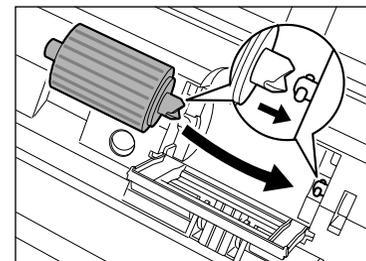
1 原稿ガイドを左右に開き、ローラーカバーを開きます。



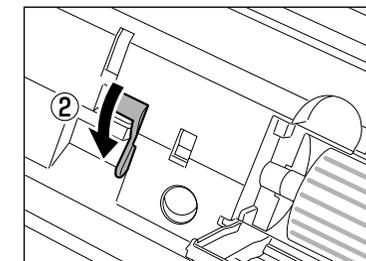
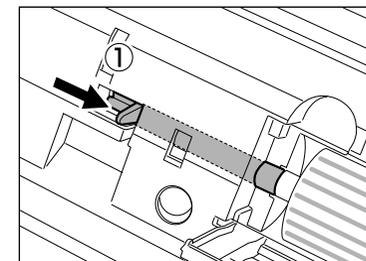
2 ローラー固定レバーを起こし (①)、左にスライドさせます (②)。



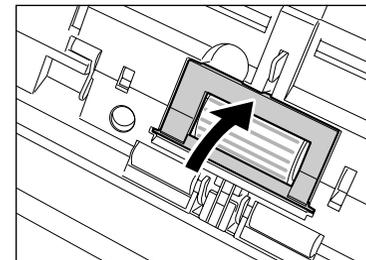
3 フィードローラーをセットし、ローラーの切り欠き部を本体側の軸に合わせます。



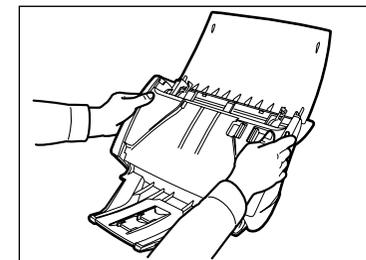
4 ローラー固定レバーを右にスライドさせて、フィードローラーの左側の穴にはめ込み (①)、ローラー固定レバーを倒してフィードローラーの軸を固定します (②)。



5 ローラーカバーを、カチッと音がするまで確実に閉じます。



6 前ユニットを、左右を静かに押しながら、カチッと音がするまで確実に閉じます。



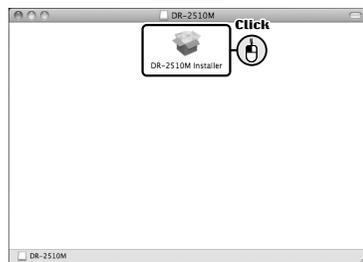
裏面に続く

STEP 3 ソフトウェアをインストールする

インストールの前に

- Mac OS X で使用する場合は、キヤノンホームページのダウンロードサイトで Macintosh 対応ソフトウェアをダウンロードしてください。
- ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続しないでください。
- ソフトウェアをインストールする前に他のアプリケーションはすべて終了させてください。

- 1 ダウンロード後に開くフォルダの [DR-2510M Installer] (または [DR-2010M Installer]) をダブルクリックします。



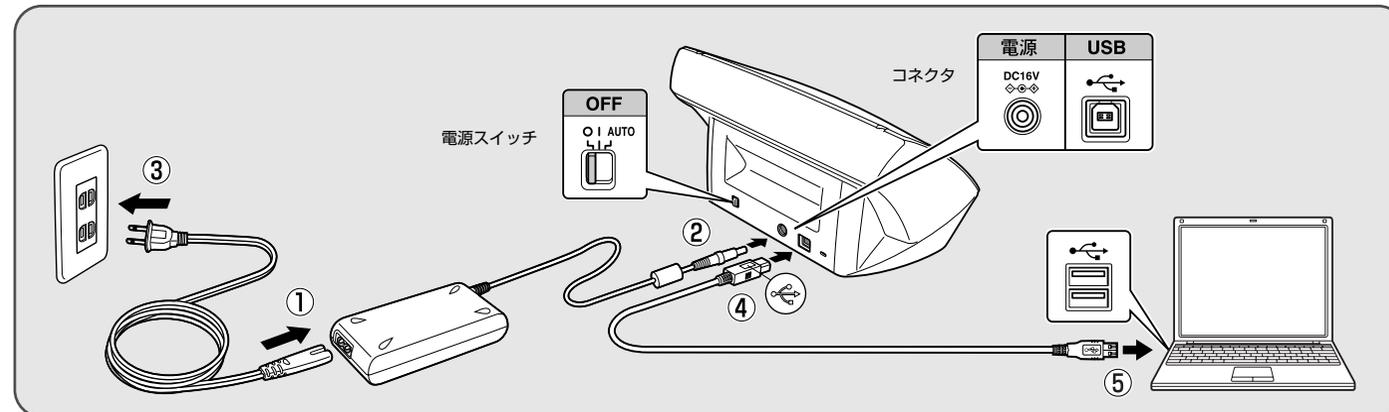
- 2 画面の指示に従ってインストールを完了させます。



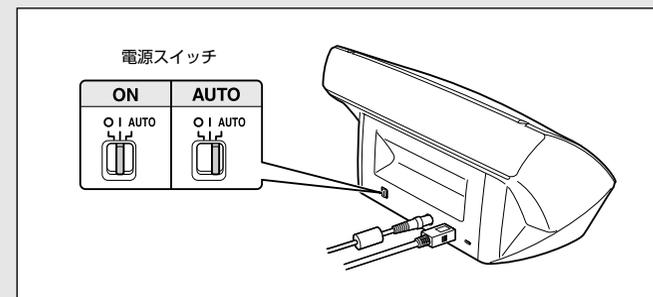
- 3 インストールが完了したら [閉じる] をクリックします。



STEP 4 コンピュータに接続する



STEP 5 電源を入れる



スキャナの電源スイッチを 1 (ON) または AUTO にします。
ON: スキャナの電源が常にオンになります。
AUTO: コンピュータの電源のオン / オフに連動してスキャナの電源がオン / オフになります。
電源が入っているときは、電源ランプが緑色に点灯します。

これでセットアップが完了しました。

■ 国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの「対象製品」に関する基準を満たしていると判断します。



■ ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 複製についてのご注意

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、または公共団体や民間団体発行の免許証、許可書、公文書、私文書などの複製は違法となり、処罰の対象となります。
- 書籍、絵画、版画、地図、図面などの著作物の複製は、自己の使用以外の目的でお使いになることは禁じられていますのでご注意ください。

■ 商標および登録商標について

- Macintosh および Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Adobe, Adobe ロゴ, Acrobat, Adobe PDF ロゴ および Adobe Reader は、Adobe System Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- imageFORMULA は、キヤノン電子株式会社の商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

■ 免責事項

本製品を用いて読み取る原稿、または読み取った画像イメージの保管や管理についてはお客様の責任で行ってください。

また、読み取った原稿を破棄する場合は、必ず、読み取り画像イメージをしっかりと精査し、欠落のないことを確認した上でお客様の責任において行ってください。

なお、当社が本製品に対して行う保証は、いかなる場合においても本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。予め、ご了承ください。

目次

セットアップガイド.....	折り込み
はじめに.....	2
本書の読みかた.....	2
マニュアルの構成.....	2
安全にお使いいただくために.....	3
設置する場所について.....	3
ACアダプタについて.....	3
本機の移動について.....	3
日常の取り扱いについて.....	4
廃棄する場合について.....	4
本製品を修理のために送付するときは.....	4
本機の特長.....	5
各部の名称と機能.....	6
原稿について.....	7
原稿のセットのしかた.....	8
ソフトウェアについて.....	10
CaptureOnTouch でスキャンする.....	11
CaptureOnTouch とは.....	11
CaptureOnTouch の起動と終了.....	12
おまかせスキャン.....	13
ジョブ選択スキャン.....	17
トラブルシューティング.....	21
お問い合わせの多いトラブル.....	21
紙づまりの処理.....	22
付録.....	24
消耗品の交換.....	24
仕様.....	28
交換部品.....	29
保証とアフターサービス.....	29
修理受付窓口.....	30
サービス&サポートのご案内.....	31
保守サービスのご案内.....	32

はじめに

このたびはキャノン DR-2510 スキャナをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本機の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前に本書をよくお読みいただくとともに、お読みになったあとは必ず保管してください。

本書の読みかた

ここでは、本書で使用している記号・表示について説明します。本書をお読みになる前に、ひととおり目を通して、その意味を理解しておいてください。

警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要

操作上必ず守っていただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。機械の故障や損傷を防ぐために、必ずお読みください。

ヒント

操作の参考となることや補足説明が書かれています。必ずお読みください。

マニュアルの構成

本製品には下記の取扱説明書が付属しています。お使いの前に、それぞれのマニュアルをよくお読みになり、本機の機能をよく理解してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

- ユーザーマニュアル（基本操作編）（本書）
セットアップ手順と、基本的な使いかたを説明したマニュアルです。
- ユーザーマニュアル（機能詳細編）（電子マニュアル）
スキャナに関するすべての情報が網羅されたマニュアルです。

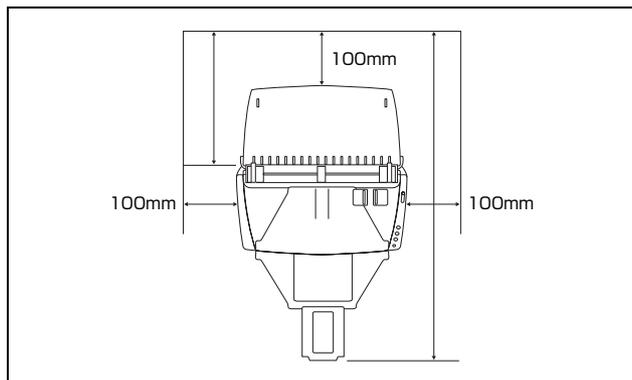
安全にお使いいただくために

本機を安全にお使いいただくため、以下の項目についての注意事項を必ずお読みください。

設置する場所について

本機の性能は、設置されている環境によって影響を受けることがあります。設置する場所が、次の環境条件に合っていることを確認してください。

- 本機の周りには操作、保守、換気のためのスペースを十分確保してください。



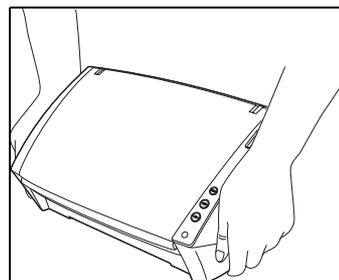
- 本機前方に読み取った原稿を排紙するためのスペースを十分確保してください。
- 直射日光が当たる場所は避けてください。やむをえない場合は、厚いカーテンなどで日光をさえぎってください。
- ほこりの多い場所は避けてください。ほこりは本体内部に悪影響を及ぼすことがあります。
- 水道の蛇口、湯沸器、加湿器など高温、多湿になる場所の近くや、アンモニアガス、シンナーなどが発生する場所は避けてください。
- 不安定な場所や、振動しやすい場所は避けてください。
- 温度が急激に変化する場所は避けてください。本体内部で結露が発生すると、品質低下の原因になります。以下の環境下でお使いください。
室温 10℃～32.5℃
湿度 20% (RH) ～80% (RH)
- スピーカーやテレビ、ラジオなど磁気が発生する機器の近くは避けてください。

ACアダプタについて

- 電源は必ず100Vのコンセントからとってください。
- 他の電気機器と同じコンセントを使用しないでください。また、延長コードを使う場合は、延長コードのアンペア数値に注意してください。
- ACアダプタの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- ACアダプタおよび電源コードの上に物を置いたり、踏みつけたりしないでください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードを強く引っ張らないでください。電源プラグを抜くときは、電源プラグを持ち、そのまま抜いてください。
- 非常時に電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。
- 付属のACアダプタ以外は使用しないでください。また、付属のACアダプタを他の製品に使用しないでください。
- 電源について不明な点があるときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

本機の移動について

- 本機を移動する場合は、本機を落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。本機の質量は約2.4kgです。
- 本機を移動する場合は、インタフェースケーブルやACアダプタを、必ず外しておいてください。ケーブル類を付けたまま持ち運ぶと、無理な力が加わってプラグやコネクタが損傷することがあります。



日常の取り扱いについて

警告

本製品をお使いになるときは、次の警告をお守りください。これらは火災や感電の原因になります。

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くには設置しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- タコ足配線をしないでください。
- 電源コードを結んだり、束ねたりしないでください。電源プラグは奥まで確実に差し込んでください。
- 付属の電源コード、AC アダプタ以外は使用しないでください。
- 本機を分解したり、改造しないでください。
- AC アダプタの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- 本機の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。
- 清掃の際は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機の清掃には、水を含ませて固くしぼった布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。
- 異常音、発煙、発熱、異臭があったり、電源を入れても機械が動かないなどの異常が発生した場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。万一、本機が破損した場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所や、振動の多い場所には設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 本機の上には、クリップ、ステイブルの針、ネックレスなどの金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ると火災や感電の原因になることがあります。万一、これらが本機の中に入ってしまった場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そしてお買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

- 本機の上には物を載せないでください。置いたものが倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。
- AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、芯線の露出、断線などで、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。
- 本機の内部に、水や引火性溶剤（アルコール、シンナー、ベンジンなど）をこぼさないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず AC アダプタのプラグを本体から抜き、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本機に引っ掛かりそうなものを身につけないでください。本機に巻き込まれてけがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などはご注意ください。万一、巻き込まれた場合は、直ちに電源スイッチを切って機械を停止してください。
- 原稿をセットするときや、詰まった紙を取り除くときは、慎重に扱ってください。紙の端で手を切るなど、思わぬけがをすることがあります。

廃棄する場合について

本機を廃棄するときには、必ず法律およびその地域の条例に従って廃棄するか、お買い求めの販売店にご相談ください。

本製品を修理のために送付するときは

本製品の修理を依頼するときは、指定された送付先に本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかりと固定していただくようお願いいたします。

本機の特長

DR-2510の主な特長は以下のとおりです。

- **コンパクトサイズ**
幅 298mm × 高さ 245mm × 奥行き 490mm (給排紙トレイを開いた状態)のコンパクトなサイズです。(給排紙トレイを閉じた状態では、幅 298mm × 高さ 160mm × 奥行き 160mm)
- **高速原稿給紙**
小型ながら最大 25 枚 / 分で読み取ります。
 - ・ 読取条件：白黒 / カラー / A4 縦 / 片面 / 両面 / 200dpi
- **高画質**
光学解像度 600dpi センサの採用により、原稿を高画質で読み取ることができます。
- **排紙トレイ**
読み取った原稿をそろえたいときなどに排紙トレイを開きます。排紙トレイを開かなくても、読み取った原稿を排紙することができます。
- **USB 連動スイッチ**
コンピュータの電源のオン、オフと連動して本機の電源をオン、オフすることができます。
- **USB2.0 インタフェース**
Hi-Speed USB2.0 に対応します。
- **カラー / グレースケール対応**
原稿を 24 ビットカラーや 256 階調グレースケールで読み取ることができます。
- **多様な読み取りモードをサポート**
原稿の種類によって、以下のようなさまざまな読み取りモードに対応しています。
 - ・ 片面または両面 (白紙スキップ機能あり) スキャン
 - ・ 連続または一枚給紙
- **カードスキャン**
ISO/JIS 規格に準拠したサイズのカードをスキャンすることができます。
- **自動原稿サイズ検知**
読み取った原稿のサイズは自動的に検知され、定型外の原稿も原稿の周りの余分なスペースは省かれて保存されます。
- **カラー原稿自動検知**
読み取った原稿がカラーか白黒かを自動判別して画像を保存します。
- **半折りスキャン**
半折りにした原稿をそのままセットし、両面スキャンをして読み取った 2 枚の画像を 1 枚の画像に合成します。
- **斜行補正**
原稿が斜めに給紙された場合は、スキャンされた画像をまっすぐに補正します。

- **超音波重送検知**
重なって給紙された原稿と原稿の間を超音波で検知したときに重送と判断して給紙を停止させます。
- **文字強調モード**
背景が均一で文字、背景ともに薄い原稿の文字を読みやすくするアドバンストテキストエンハンスメント II モードを備えています。
 - * 原稿によっては、有効に機能しない場合があります。
- **ドロップアウトカラー**
原稿の中の特定の色を読み取らないようにする (ドロップアウト) 機能を備えています。
- **自動白紙スキップ機能**
原稿が片面であるか両面であるかを気にせずにスキャンができる、自動白紙スキップ機能を備えています。原稿の両面をスキャンし、白紙と判断した面のスキャン画像の保存をスキップします。
- **プレスキャン機能**
読み取りをする前にプレスキャンをして、プレスキャンした画像で明るさとコントラストを調整してから読み取りをします。
- **ジョブ機能**
本体の 3 つのジョブボタンでスキャンを実行し、指定した方法 (保存、印刷、メール添付など、10 個まで登録可能) で自動処理します。
- **おまかせスキャン**
ジョブボタン 1 を押すと CaptureOnTouch が起動し、画面の指示に従って簡単な操作でスキャンができます。
- **自動スタート**
原稿を給紙口にセットすると、原稿を検知して自動的にスキャンを開始する自動スタート機能を備えています。
- **スリープモード**
スキャン実行時以外は、スリープモードに移行する省エネ設計です。

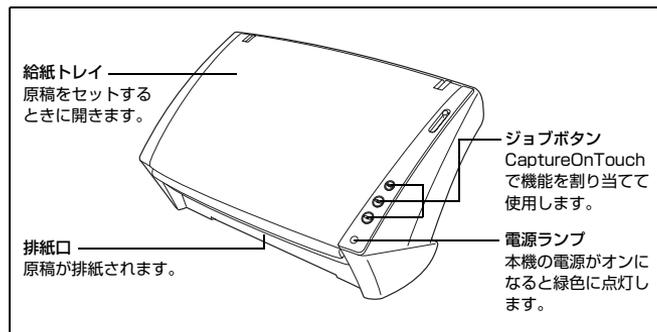
ヒント

記載されている機能によっては、お使いのアプリケーションソフトウェアで使用できない場合があります。

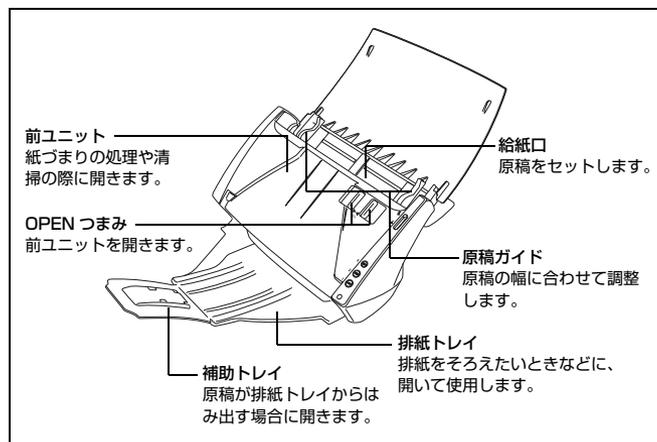
各部の名称と機能

DR-2510の各部の名称と機能について説明します。本機を使用する前にご確認ください。

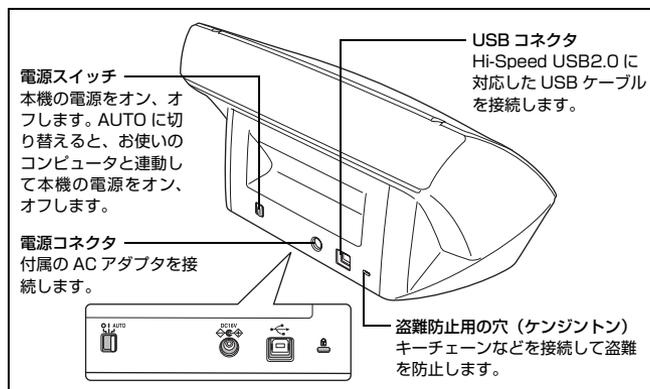
■ 前面・右側面



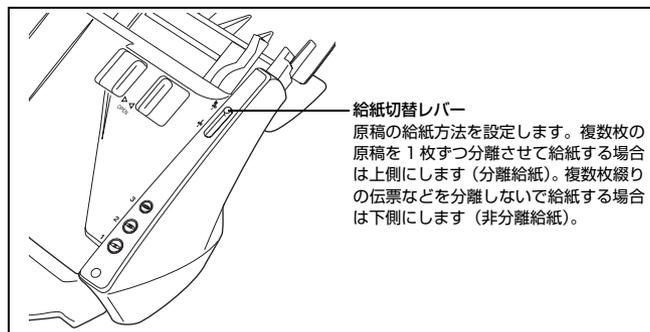
■ 前面（給紙トレイと排紙トレイを開いた状態）



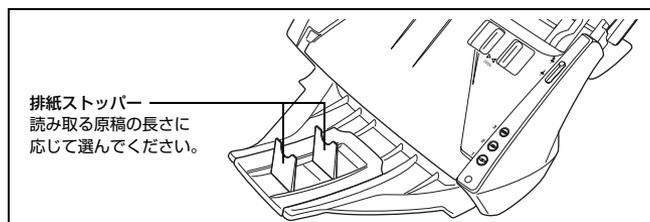
■ 背面



■ 給紙切替レバーについて



■ 排紙ストッパーについて



原稿について

本機は、名刺、小切手などの大きさから A4 サイズまでの原稿を読み取ることができます。読み取ることができる原稿の大きさは以下のとおりです。

普通紙

サイズ

幅 : 50 ~ 216mm

長さ : 53.9 ~ 356mm*

紙厚 (分離給紙の場合)

52 ~ 128g/m² (0.06 ~ 0.15mm)

紙厚 (非分離給紙の場合)

40 ~ 157g/m² (0.05 ~ 0.20mm)

* スキャナ本体の設定を長尺モードに設定することにより、最大 1,000mm までの原稿をスキャンすることができます。長尺モードについて詳しくは『ユーザーマニュアル (機能詳細編)』の「長尺モードの設定」を参照してください。

重要

読み取る原稿には一定の基準があります。次の項目をよくお読みください。

- 複数枚のサイズが異なる原稿を一度に読み取るときは、原稿がフィーダーの全幅にかかるようにセットしてください。
- 297mm (A4 サイズ) を超える原稿は、1 枚給紙を推奨します。
- インクが乾いていない原稿は、ローラーや読み取りガラスを汚し、画像にすじが入る原因になったり、他の原稿を汚す原因になります。必ず乾かしてから読み取りを行ってください。
- 鉛筆などで書かれた原稿は、ローラーや読み取りガラスを汚し、画像にすじが入る原因になったり、他の原稿を汚す原因になります。このような原稿を読み取ったあとは、スキャナの内部を清掃してください。
- 薄い紙の両面原稿を読み取る場合、読み取ったときに裏写りすることがあります。あらかじめアプリケーションソフトウェアで読み取る明るさを調整してから実行してください。
- 薄い紙は、1 枚給紙を推奨します。

- 次のような原稿を読み取ろうとすると、紙づまりや故障の原因になりますのでご注意ください。このような原稿を読み込むときは、複写機でコピーしてから読み取ってください。



しわや折りが入っている。



カーボン紙。



カール (巻き付け) がある。



表面がコーティングされている。



破れている。



半透明の薄紙など極端に薄い。



クリップやステイプルの針が付いている。

名刺

サイズ

幅 50mm × 長さ 53.9mm 以上

紙厚

300g/m² (0.35mm) 以下

重要

名刺の束をセットして正常に搬送できない場合は、セットする名刺の枚数を減らしてください。

カード

サイズ

53.9mm × 85.5mm (ISO/JIS 規格準拠)

カード厚

0.76mm 以下

挿入方向

横送りのみ

エンボス付き

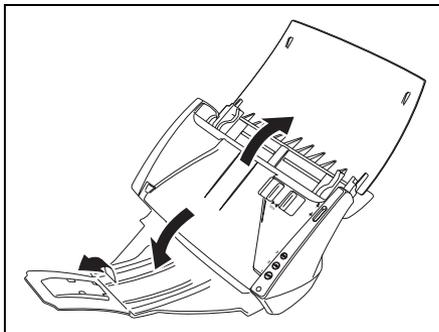
可能

注意

- カードを縦方向にセットすると搬送時にカードに負荷がかかり、正常に排出されない場合があります。また、エラーになったカードを取り除くときは、カードが損傷することがありますので、カードをセットするときは十分注意してください。
- エンボス付きのカードは、エンボスの状態によっては適切な画像が得られない場合があります。

原稿のセットのしかた

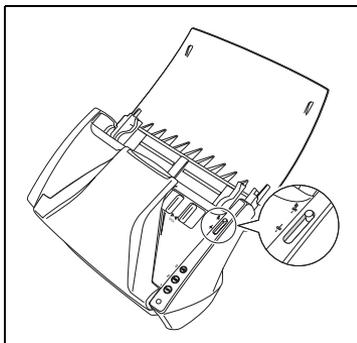
1 給紙トレイと排紙トレイを開きます。



- 排紙トレイは、排紙された原稿を揃えるときに開きます。閉じた状態でもスキャンできます。
- 原稿が排紙トレイからはみ出すときは、補助トレイ（6 ページ）を開くか、原稿の長さに合わせて排紙ストッパー（6 ページ）を開いてください。

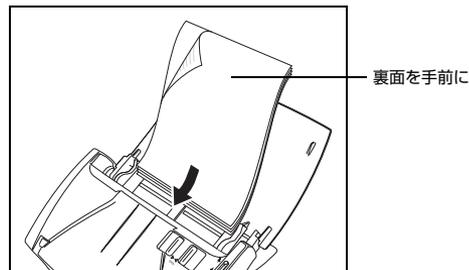
2 給紙切替レバーをセットします。

通常は、給紙切替レバーを分離給紙の位置（) にセットします。複数枚の原稿を 1 枚ずつ分離しながら給紙します。

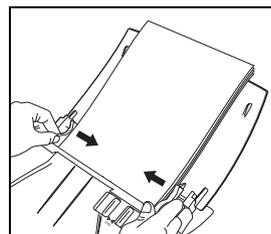


3 原稿をセットします。

原稿の裏面を手前に向け、上部を下に向けて給紙口に挿入します。このとき、原稿の先頭ページの上部がもっとも低くなるように束をずらします。



原稿を給紙口に挿入したら、原稿ガイドを原稿の両端に合わせます。



❗ 重要

一度にセットする原稿の枚数が、原稿ガイドの積載制限マーク（) を超えないようにしてください。一般的なコピー用紙（80 g/m²）で約 50 枚までです。

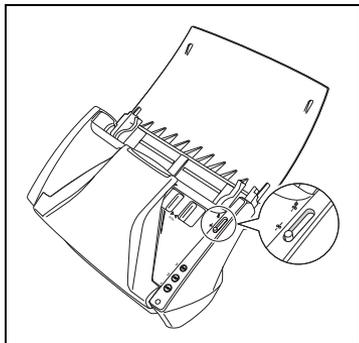
セットした原稿のスキャン方法については、10ページ以降を参照してください。

❗ 重要

- 原稿をセットする前に、クリップやステイブルの針などが紛れ込んでいないか、必ず確認してください。万一、これらが紛れ込んでいると、大事な原稿が破れたり、紙づまりが発生するなど、本機の故障の原因になります。
- 本機を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本機に引っ掛かりそうなものを身につけないでください。本機に巻き込まれて、けがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などにご注意ください。万一、巻き込まれた場合は、直ちに電源プラグを本体から抜いて本機を停止してください。
- 原稿の先端がカールしていると原稿が折れたり、紙づまりの原因になります。カールが大きい場合は、カールを矯正してから本機にセットしてください。
- 読み取り中に、システムエラーまたは紙づまりによって給紙が停止した場合は、処理をしたあと、給紙している原稿の最後のページが正しく記録されていることを確認してから読み取り作業を続けてください。
- 読み取りが終了し、スキャナを使用しないときは、本機の損傷を防ぐために給紙トレイと排紙トレイを閉じてください。

非分離給紙でセットするときは

原稿を1枚ずつセットするときや、伝票など複数枚つづりの原稿をスキャンするときは、給紙切替レバーを非分離給紙の位置（↓）にセットします。枚数にかかわらずセットされた原稿を分離せずに給紙します。



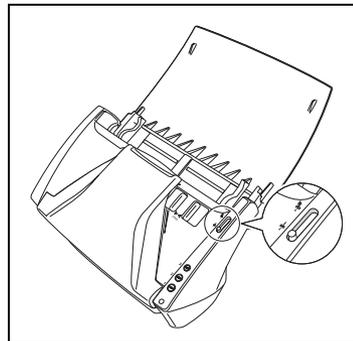
❗ 重要

伝票など、複数枚つづりの原稿をセットするときは、綴じしろを下に向けて給紙口に挿入してください。

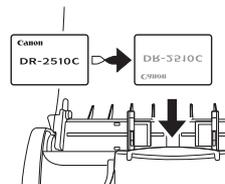
カードをセットするときは

厚みがあるカードは、次の点に留意してセットしてください。

- 給紙切替レバーは非分離給紙の位置（↓）にセットします。

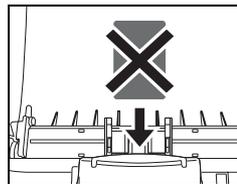


- カードを横向きにして裏返し、上部を下に向けて給紙口に挿入します。一度に給紙できるカードの枚数は3枚までです。



❗ 重要

カードは必ず横向きにしてセットしてください。縦向きにしてセットすると、給紙時にカードに負荷がかかったり、正常に排紙されないことがあります。また、内部で詰まった場合に、つまったカードを取り除くときにカードを損傷する恐れがあります。



ソフトウェアについて

Mac OS X で原稿をスキャンするときは、以下のソフトウェアを使用します。

CaptureOnTouch

画面の指示に従って簡単な操作でスキャンができる、専用のスキャニングソフトウェアです。

操作方法については 11 ページを参照してください。



スキャナドライバ

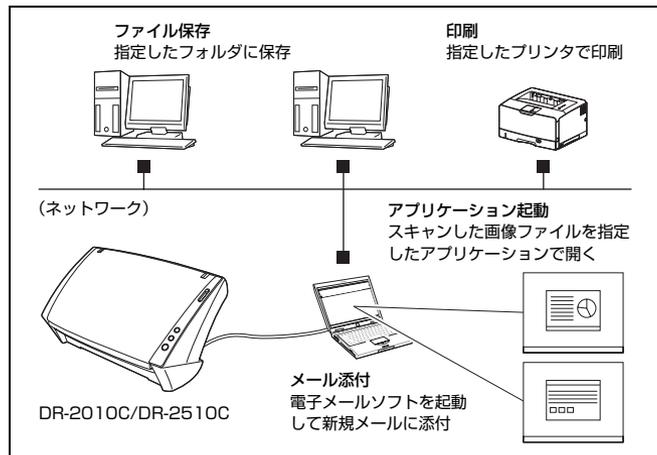
CaptureOnTouch といっしょにインストールされます。TWAIN 互換アプリケーション (Mac OS X 標準アプリケーションの「イメージキャプチャ」など) から呼び出してスキャンすることが可能です。スキャナドライバについて詳しくは電子マニュアル『ユーザーマニュアル (機能詳細編)』を参照してください。



CaptureOnTouch でスキャンする

CaptureOnTouch とは

CaptureOnTouch は、画面の指示に従って簡単な操作で原稿をスキャンできるスキャンングアプリケーションです。



CaptureOnTouch には、目的や用途に応じて使い分けが可能な複数のスキャン方法が用意されています。

おまかせスキャン



原稿をスキャンしてから、出力方法を選択して必要な設定をするスキャン方法です。画面の指示に従って手軽に原稿をスキャンできます。

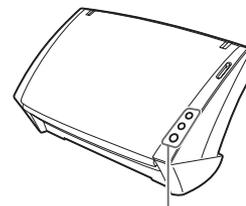
ジョブ選択スキャン



スキャン条件から出力方法までを 1 つのジョブに登録し、目的に合ったジョブを選択することで原稿をスキャンする方法です。決まった手順でスキャンを繰り返す場合に便利です。

ジョブボタンでスキャン

スキャナの 3 つのジョブボタンにはあらかじめ「おまかせスキャン」および「ジョブ選択スキャン」が割り当てられており、原稿をセットしてジョブボタンを押すとスキャンが開始されます。



ジョブボタン

	ジョブ選択スキャン (カラー JPEG iPhoto)
	ジョブ選択スキャン (カラー PDF メール添付)
	おまかせスキャン

CaptureOnTouch の起動と終了

コンピューターを起動すると CaptureOnTouch がシステムに常駐し、メニューバーに CaptureOnTouch のアイコンが表示されます (デフォルト)。



メニューバーの (CaptureOnTouch アイコン) をダブルクリックすると、CaptureOnTouch が起動し、メインウィンドウが表示されます。



ヒント

Finderから起動することもできます。ハードディスクのアイコン ([Macintosh HD] など) - [アプリケーション] フォルダー [Canon DR-2510M] - [CaptureOnTouch DR-2510M] アイコンの順にクリックしてください。

終了するには

メニューバーの (CaptureOnTouch アイコン) をクリックし、メニューの [終了] をクリックします。



システムへの常駐が終了し、メニューバーのアイコンがなくなります。

ヒント

CaptureOnTouch を終了させると、ジョブボタンを押してスキャンを開始する (P.16、P.20) ことができません。この場合は CaptureOnTouch を再起動してください。

再起動するには

CaptureOnTouch を再起動するときは、スキャナのジョブボタンのいずれかを押します。CaptureOnTouch が起動してメイン画面が表示されます。

ヒント

- CaptureOnTouch を再起動すると、システムに常駐したタスクバーに CaptureOnTouch アイコンが表示されます。
- Finderから再起動することもできます。ハードディスクのアイコン ([Macintosh HD] など) - [アプリケーション] フォルダー [Canon DR-2510M] - [CaptureOnTouch DR-2510M] アイコンの順にクリックしてください。

おまかせスキャン

操作の流れ



1 原稿をスキャナにセットします。(8 ページ)

2 [おまかせスキャン] タブをクリックします。



「おまかせスキャン」のメイン画面が表示されます。

3 [スキャナの設定] をクリックして [スキャナの設定] ダイアログボックスを表示させ、スキャナ設定をします。



スキャナ設定の項目についてはヘルプを参照してください。

設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックして [スキャナの設定] ダイアログボックスを閉じます。

4 [スタート] ボタンをクリックします。



原稿がスキャンされます。スキャン中は、スキャンが終わったページ数と、スキャナ設定の内容が表示されます。

スキャンが終わると、メインウィンドウが「出力方法」画面に切り替わります。

5 出力方法を指定します。



6 出力に関する設定をしてから、出力ボタンをクリックしてスキャン画像を出力します。



選択した出力方法ごとに出力ボタンの名前が異なります。たとえば、出力方法に「フォルダに保存する」を指定したときの出力ボタンは「保存」ボタンになります。

出力が終わると、完了画面が表示されます。これでおまかせスキャンは完了です。



💡 ヒント

- [メイン画面に戻る] をクリックすると、おまかせスキャンのメイン画面に戻ります。
- 出力方法に「フォルダに保存する」を指定したときは、[保存先のフォルダを開く] をクリックすることで、画像ファイルが保存されたフォルダを開くことができます。

継続スキャン

複数の原稿をひとつのスキャン画像としてスキャンするときや、大量の原稿を分けてスキャンするときは、メインウィンドウで【継続スキャンを有効にする】をオンにします（おまかせスキャンとジョブ選択スキャンに共通の操作です）。

この場合は、原稿がなくなったときに、継続確認画面が表示されますので、次のどちらかの操作をしてください。

- 他の原稿を続けてスキャンするときは、原稿をスキャナにセットしてから【続けてスキャンする】ボタンをクリックします。
- 原稿をすべてスキャンし終わったときは、【次のステップに進む】ボタンをクリックします。

出力方法とその設定

CaptureOnTouch には、スキャン画像を処理するための 4 つの出力方法が用意されています。出力方法によって、出力に関する設定項目が異なります。

ファイル保存

ファイル名：
20090220133013
 ファイル名の設定を使う
ファイル形式：
PDF

保存場所：
 Pictureフォルダに保存

スキャンした画像を、指定したフォルダに保存します。この出力方法を指定したときは、保存する画像ファイルの設定をします。

メールに添付

ファイル名：
20090219223528
 ファイル名の設定を使う
ファイル形式：
PDF

スキャンした画像を、電子メールソフトウェアの新規作成メールに添付します。この出力方法を指定したときは、メールに添付する画像ファイルの設定をします。対応メールソフトは Mail (Mac OS X 標準アプリケーション) または Microsoft Entourage 2004 for Mac です。

出力方法の確認

ジョブ選択スキャンでは、ジョブに登録されている設定内容に従ってスキャン画像が出力されます。メインウィンドウで [出力確認をする] をオンにすると、原稿のスキャンが終わった後で出力確認画面が表示され、スキャン画像の出力の設定を確認したり変更できます。

印刷

プリンタ名：
Adobe PDF 8.0

ページレイアウト：
画像を等倍(実サイズ)で印刷する

スキャンした画像を、指定したプリンタで印刷します。この出力方法を指定したときは、印刷するプリンタを指定します。

アプリケーション起動

起動アプリケーション：

ファイル名：
20090219223632
 ファイル名の設定を使う
ファイル形式：
PDF

保存場所：
 Pictureフォルダに保存

スキャンした画像ファイルを指定したフォルダに保存し、指定したアプリケーションで開きます。この出力方法を指定したときは、[参照] ボタンをクリックして、画像ファイルを開くことができるアプリケーションの実行ファイルを指定します。また、保存する画像ファイルの設定もします。

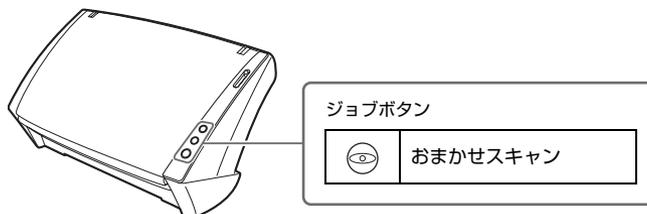
ヒント

[出力確認をする] は、タスクバーの CaptureOnTouch アイコンをクリックしたときに表示されるメニューでオン・オフを切り替えることもできます。

ジョブボタンでおまかせスキャンを開始する

デフォルトでは、スキャナのジョブボタン 1 におまかせスキャンが割り当てられています。

原稿をスキャナにセットしてジョブボタン 1 を押すと、CaptureOnTouch が起動し、おまかせスキャンが開始します。原稿のスキャンが終わると、出力方法選択画面が表示されます。あとは手順 5 以降と同じ操作で、スキャン画像を出力できます。



CaptureOnTouch のスキャナ設定

CaptureOnTouch には、スキャン条件を設定するための次の設定項目が用意されています。



カラーモード

原稿をスキャンするモード（カラー・白黒検知、カラー、グレースケール、白黒二値）を指定します。

用紙サイズ

原稿の用紙サイズを指定します。

用紙の向き

原稿をスキャナに挿入する向き（縦または横）と同じ向きを指定します。

解像度

スキャンの解像度を指定します。

読み取り面

片面または両面のどちらでスキャンするかを指定します。[白紙をスキップする]を指定したときは、原稿中の白紙のページを飛ばしてスキャンします。

斜行補正

スキャン画像の傾きを検知してまっすぐに補正します。

文字向き検知

スキャン画像上の文字の向きを認識し、文字の向きが正常になるように画像を回転します。

[詳細設定ダイアログボックスを使う]

TWAIN ドライバの設定画面を開いて、スキャン条件をより詳細に設定できます。TWAIN ドライバの設定画面上の項目の詳細はヘルプを参照してください（設定画面上の [ヘルプ] ボタンをクリックするとヘルプが開きます）。

❗ 重要

TWAIN ドライバの設定画面と CaptureOnTouch のスキャナ設定には、同じ設定項目があります。TWAIN ドライバの設定画面設定を変更した後で、[詳細設定ダイアログボックスを使う]をオフにした場合、CaptureOnTouch のスキャナ設定が適用されます。

ジョブ選択スキャン

操作の流れ



ジョブの登録と編集

CaptureOnTouch には、ジョブ選択スキャンで使用するジョブを 10 個まで登録できます。

1 [ジョブ選択スキャン] タブをクリックします。



「ジョブ選択スキャン」のメイン画面が表示されます。

2 [新規ジョブ登録] ボタンをクリックします。



「ジョブの新規登録」ダイアログボックスが表示されます。

ヒント

登録されているジョブを選択してから [ジョブ一覧 / 編集] ボタンをクリックすると、[ジョブの編集] ダイアログボックスが表示され、選択したジョブの登録内容を変更できます。

3 ジョブを設定します。

- ① ジョブの一覧で、未設定のジョブ番号を選択します。登録されているジョブを選択すると、タイトルバーの表示が [ジョブの編集] になり、登録済みのジョブの内容を変更できます。
- ② ジョブの名前を入力します。
- ③ ジョブの出力方法を指定します。
- ④ ジョブを設定します。



ジョブの設定は、次の 3 つのタブで行います。

[出力設定] タブ

出力方法に関する設定をします。表示される設定項目は [出力方法] の指定に応じて切り替わります。

The screenshot shows the 'Output Settings' tab with the following fields and options:

- 出力設定 | スキャナの設定 | ボタン割付け
- 起動アプリケーション: [参照...]
- ファイル名: 20090204135510 [ファイル名の設定...]
- ファイル形式: [PDF] [詳細設定...]
- 保存場所: Pictureフォルダに保存 [参照...]

[スキャナの設定] タブ

スキャン条件の設定をします。

The screenshot shows the 'Scanner Settings' tab with the following fields and options:

- 出力設定 | スキャナの設定 | ボタン割付け
- カラーモード: [カラー白黒検知]
- 用紙サイズ: [自動サイズ検知]
- 用紙の向き: 縦向き 横向き
- 解像度: [200 dpi]
- 読み取り面: [両面]
- 斜行補正 (画像の傾きを自動で修正します)
- 文字向き検知 (文字の向きに合わせて画像を回転します)
- 詳細設定ダイアログボックスを使う
- この設定でスキャンされます [開く...]

[ボタン割付け] タブ

スキャナのジョブボタンをジョブに割り当てる設定をします。メイン画面で [本体ボタン 1 を「おまかせスキャン」に割り当てる] をオンにしている場合、ジョブボタン 1 への割り当ては無効になります。

The screenshot shows the 'Button Assignment' tab with the following options:

- 出力設定 | スキャナの設定 | ボタン割付け
- 割り付けたいボタンを選択してください
- [未割り当て]
- [未割り当て]
- [未割り当て]
- 割付けなし

4 [OK] ボタンをクリックします。



設定した内容でジョブが登録され、ジョブリストに表示されます。登録済みのジョブの設定内容を確認したり変更するときは、[ジョブ一覧 / 編集] ボタンをクリックします。

ジョブを選択してスキャンする

1 原稿をスキャナにセットします。(8 ページ)

2 [ジョブ選択スキャン] タブをクリックします。



「ジョブ選択スキャン」のメイン画面が表示されます。

3 [ジョブリスト] で、ジョブをクリックします。



4 [スタート] ボタンをクリックします。



原稿がスキャンされます。スキャン中は、スキャンが終わったページ数と、スキャナ設定の内容が表示されます。

原稿のすべてのページがスキャンされると、登録されているジョブの設定内容に従って出力され、完了画面が表示されます。

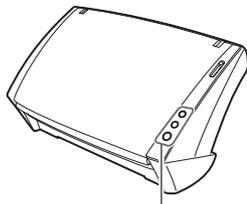


ヒント

- [メイン画面に戻る] をクリックすると、ジョブ選択スキャンのメイン画面に戻ります。
- 出力方法が「ファイル保存」のジョブを実行したときは、[保存先のフォルダを開く] をクリックすることで、画像ファイルが保存されたフォルダを開くことができます。

ジョブボタンでジョブ選択スキャンを開始する

デフォルトでは、スキャナのジョブボタン 2 と 3 にジョブが割り当てられています。



ジョブボタン

	ジョブ選択スキャン (カラー JPEG iPhoto)
	ジョブ選択スキャン (カラー PDF メール添付)

原稿をスキャナにセットしてからジョブボタン 2 (または 3) を押すと、CaptureOnTouch が起動し、割り当てられたジョブの設定内容に従ってスキャンが開始します。

ヒント

ジョブボタンからジョブ選択スキャンを実行した場合は、出力処理の終了後 5 秒経過すると自動的に CaptureOnTouch が終了します。

あらかじめ用意されているジョブについて

あらかじめ用意されているジョブのひとつ [カラー JPEG iPhoto] (デフォルトでジョブボタン 3 に割り当てられています) は、原稿のスキャン後に、スキャン画像を iPhoto で開くことで、スキャン画像を写真のように整理できるジョブです。コンピュータに iPhoto がインストールされていない場合、原稿のスキャン後にエラーメッセージが表示されますので、注意してください (この場合でも、スキャン画像はジョブで指定されている場所に保存されます)。

トラブルシューティング

お問い合わせの多いトラブル

ここでは、お問い合わせの多いトラブルについて、その対処方法を説明しています。

問題が解決しないときは、お買い求めの販売店または 31 ページに記載されているサービス窓口にご相談ください。

Q1. 電源が入らない。

- A1. (1) 電源スイッチの位置を確認してください。
(2) ACアダプタの電源プラグが確実にコンセントに接続されていることを確認してください。
(3) 電源スイッチの位置が「AUTO」になっているときは、コンピュータの電源を入れないとスキャナの電源も入りません。

Q2. スキャナが認識されない。

- A2. (1) スキャナとコンピュータがUSBケーブルで正しく接続されていることを確認してください。
(2) スキャナの電源が入っていることを確認してください。この前の「Q1. 電源が入らない」も参照してください。
(3) コンピュータのUSBインタフェースがスキャナに対応していない可能性があります。本製品は、すべてのUSBインタフェースでの動作を保証していません。
(4) 付属のUSBケーブルでスキャナとコンピュータを接続していることを確認してください。市販のUSBケーブルによっては、スキャナに対応していないことがあります。
(5) USB HUB を経由してスキャナとコンピュータを接続している場合は、USB HUB を取り外し、スキャナとコンピュータを直接接続してください。

Q3. 原稿が斜めに給紙される（スキャン画像が斜めになる）。

- A3. (1) 原稿ガイドをできるだけ原稿にぴったりと合わせて、まっすぐ給紙されるように原稿をセットしてください。
(2) スキャナドライバの設定で「斜行補正」を有効にしてください。
(3) すでに大量の枚数をスキャンしている場合は、ローラーを清掃してください。それでも原稿が斜めに給紙される場合は、ローラー交換などのメンテナンスが必要です。ローラーの交換については「消耗品の交換」（24 ページ）を参照してください。

Q4. スキャナドライバで両面スキャンを設定しているのに、両面でスキャンされない。

- A4. CaptureOnTouch のジョブを使用した場合、ジョブに登録されている設定でスキャンされることに注意してください。[ジョブの登録] ダイアログボックスの「スキャナの設定」タブで片面スキャンとなるよう設定されている場合、そのジョブでは常に片面のみがスキャンされます。ジョブで両面スキャンをするときは、ジョブの設定を変更するか、両面スキャン用のジョブを作成してください。

Q5. スキャン画像に白線 / すじが発生する。

- A5. 読み取りガラス（表面と裏面の両方とも）やローラー（ゴムローラー、金属ローラー共に）を清掃してください。糊や修正液など粘着性のある汚れを清掃するときは、線の現れる場所をやや強めに拭いてみてください。清掃後も問題が解決しない場合は、内部ガラスにキズが付いている可能性があります。お買い上げの販売店または担当サービス窓口にお問い合わせください。

Q6. ページが抜ける（足りない）。

- A6. スキャナドライバの「読み取り面」の設定が「白紙スキップ」に設定されていると、黒い部分が少ない原稿が意図せず削除（スキップ）されることがあります。片面や両面など他の読み取りモードを選択するか、黒点の割合を小さくしてください。原稿の重送が原因でページが抜ける場合の対処については、このあとの「Q7. 原稿が詰まる（または重送する）」を参照してください。

Q7. 原稿が詰まる（または重送する）。

- A7. (1) 本書折り込みページの「セットアップガイド」を参照して、ローラーをスキャナに取り付けてください（出荷時はローラーがスキャナに取り付けられていません。そのまま使用すると正常に給紙できません）。ローラーを取り付けている場合は、正しく取り付けられているかを確認し、必要に応じてローラーを清掃してください。
(2) 原稿が静電気などにより密着すると正常にスキャンできません。よくさばいてからセットしてください。
(3) 給紙切替レバーを「非分離」の位置にセットして、1 枚ずつ手差し給紙でスキャンしてください。

- Q8. スキャン画像をJPEG形式で保存したいのに、TIFF形式で保存される。**
- A8. スキャナドライバの設定で [モード] を [カラー白黒検知] にしてスキャンした場合、白黒と認識された原稿は設定にかかわらず自動的に TIFF 形式で保存されます。これは、JPEG 形式は白黒 2 値画像に対応していないためです。すべて JPEG 形式で保存したい場合は、[モード] を [カラー] または [256 階調グレー] に設定してスキャンしてください。
- Q9. スキャン画像が全ページバラバラの複数の文書として保存される。**
- A9. CaptureOnTouch では、出力するファイル形式を TIFF または PDF にした場合に、複数ページを 1 つのスキャン画像として保存できます。この場合は、[ファイル形式] を選択した後で [詳細設定] ボタンをクリックし、表示されるダイアログボックスで [全てのページを 1 つのファイルにする] を選択してください。
- Q10. 原稿は給紙されたのに、スキャン画像が保存されない。**
- A10. スキャナドライバの設定画面で、給紙方法を「パネルで給紙」に設定していると、原稿が給紙されても、それ以降のスキャン動作は、スキャンパネルのスキャンボタンをクリックするまで行われません。
- Q11. JPEG 形式や PICT 形式で複数ページのスキャン画像を 1 つのファイルに保存できない。**
- A11. JPEG 形式および PICT 形式では、複数ページのスキャン画像を 1 つのファイルに保存できません。TIFF 形式 (または PDF 形式) で保存してください。

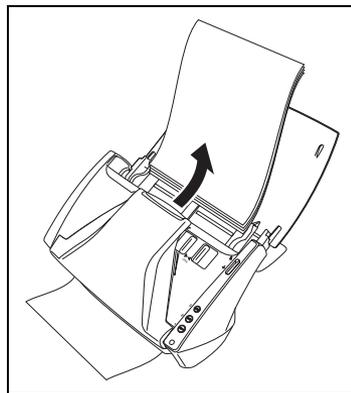
紙づまりの処理

原稿をスキャン中に紙づまりが発生したら、以下の手順に従って処理します。

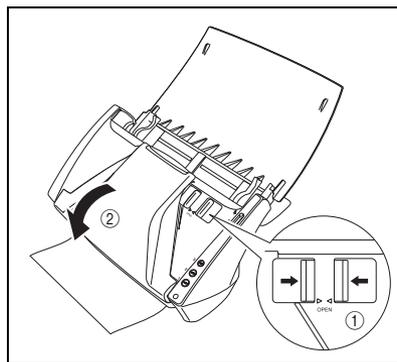
⚠ 注意

つまった紙を取り除くときは慎重に取り除いてください。紙の端で手を切るなど思わぬけがをすることがあります。

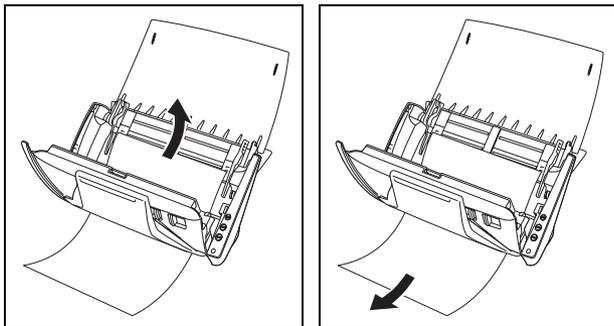
- 1** 給紙トレイに残っている原稿を取り除きます。



- 2** OPEN つまみを両側から押して (①)、前ユニットを手前に開きます (②)。



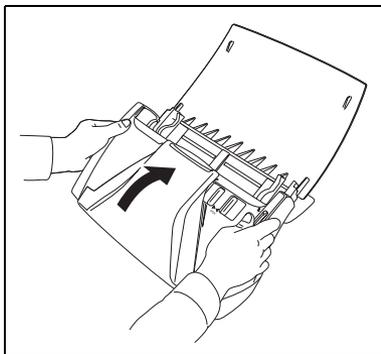
3 給紙側または排紙側からつまった原稿を取り除きます。



❗ 重要

原稿は無理に引っ張らず、慎重に取り除いてください。万一、原稿が破れてしまった場合は、残りの紙片も必ず取り除いてください。

4 前ユニット上部の左右をゆっくり押します。カチッと音がして確実に元の位置に戻ったことを確認します。



処理が終わったら、最後の原稿が記録されているかどうかを確認し、作業を続けてください。

💡 ヒント

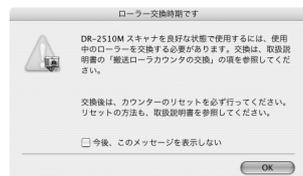
スキャンドライバの設定で [継続モードを使用する] チェックボックスをオンにすると、紙づまりを起こした原稿の画像を保存しないで中断します。紙づまりの処理が終わったら、紙づまりを起こした原稿からスキャンを継続することができます。

付録

消耗品の交換

スキャナ内部に取り付けられている 2 つのローラー（フィードローラーとリタードローラー）は消耗品です。スキャンを重ねるにつれて磨耗します。ローラーが磨耗すると、原稿を正常に給紙できなくなり、紙詰まりの原因となります。

搬送枚数（スキャナで給紙した原稿の総ページ数）が 10 万枚を超えると、コンピュータの起動時にローラーの交換を求めるメッセージ画面が表示されます。

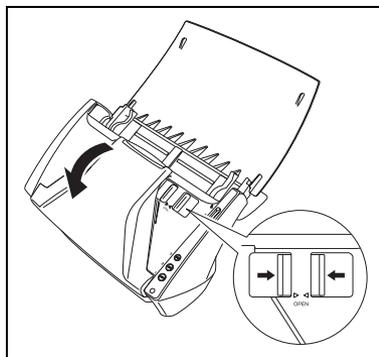


このメッセージ画面が表示されるようになったら、交換ローラーキットをお買い求めのうえ、キットに含まれる消耗品（2 つのローラーと原稿押さえガイド）に交換してください。

また、ローラーを交換したときは、スキャナ内部に記録されているカウンタもリセットする必要があります。

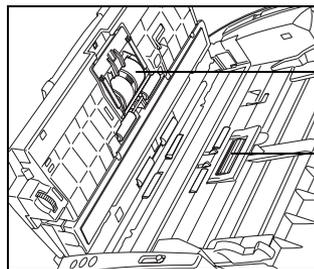
前ユニットの開閉

- 1 前ユニットを開くときは、OPEN つまみを両側から押しながら、手前に開きます。

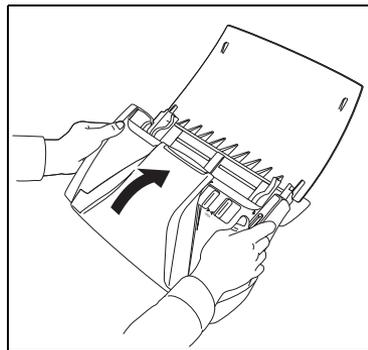


💡 ヒント

交換する消耗品は、それぞれ下記の場所にあります。

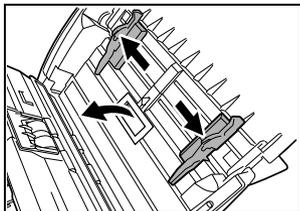


- 2 前ユニットを閉じるときは、左右を静かに押しながら、カチッと音がするまで確実に閉じます。

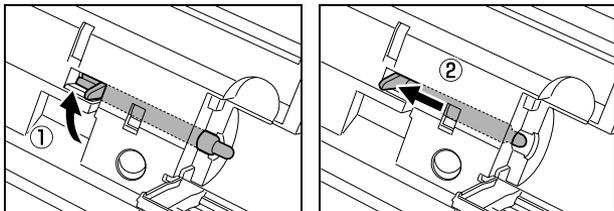


フィードローラーの交換

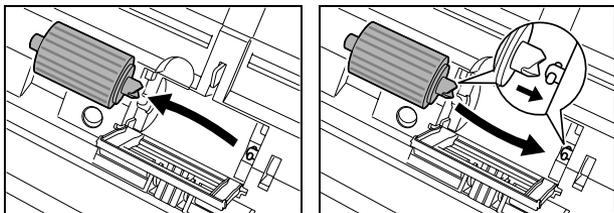
- 1** 原稿ガイドを左右に開き、ローラーカバーを開きます。



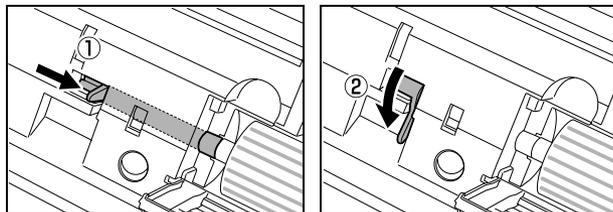
- 2** ローラー固定レバーを起し、左にスライドさせます。



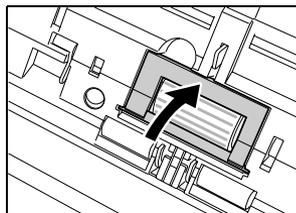
- 3** フィードローラーを取り外し、新しいフィードローラーを取り付けます。このとき、ローラーの切り欠き部を本体側の軸に合わせてください。



- 4** ローラー固定レバーを右にスライドさせて、フィードローラーの左側の穴にはめ込み、ローラー固定レバーを倒してフィードローラーの軸を固定します。

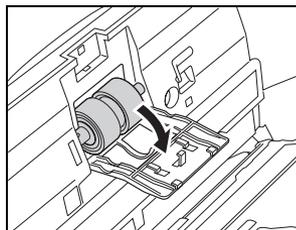


- 5** ローラーカバーを、カチッと音がするまで確実に閉じます。

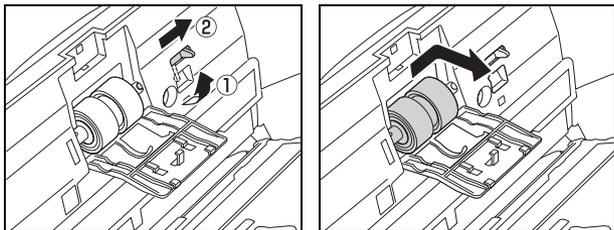


リタードローラー / 原稿押さえガイドの交換

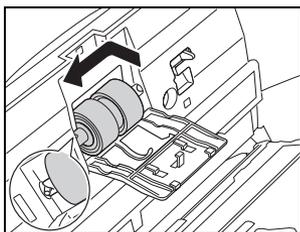
- 1** ローラーカバーを開きます。



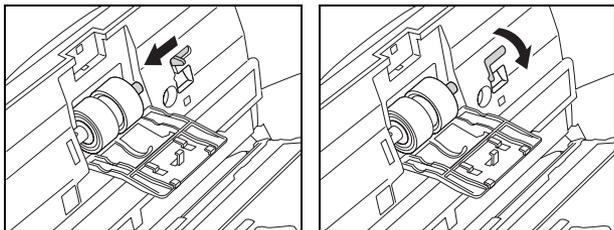
- 2** ローラー固定レバーを起こし、右にスライドさせます。



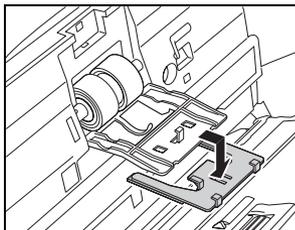
- 3** リタードローラーを右にスライドさせて軸から離してから取り外し、新しいリタードローラーを取り付けます。このとき、ローラーの切り欠き部を前ユニットの軸に合わせてください。



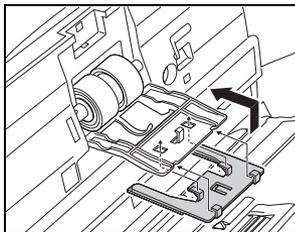
- 4** ローラー固定レバーを左にスライドさせて、リタードローラーの左側の穴にはめ込み、ローラー固定レバーを倒してリタードローラーの軸を固定します。



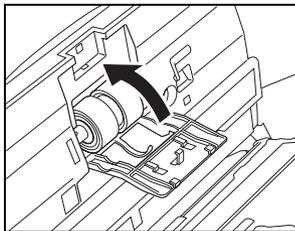
- 5** 原稿押さえガイドを手前に引いて取り外します。



- 6** 新しい原稿押さえガイドのフック（4か所）をローラーカバーに引っ掛け、奥にスライドさせて取り付けます。



- 7** ローラーカバーを、カチッと音がするまで確実に閉じます。



カウンタのリセット

1 イメージキャプチャを起動します。
イメージキャプチャは、ハードディスクのアイコン（[Macintosh HD] など） - [アプリケーション] フォルダー [イメージキャプチャ] アイコンの順にクリックすると起動できます。

2 [装置] メニューの [装置をブラウズ] をクリックします。

3 使用するスキャナを選択し、[TWAIN ソフトウェアを使用する] をオンにします。

4 [OK] をクリックします。

5 [装置] メニューの [DR-2510M TWAIN] をクリックします。

6 [スキャン] をクリックします。
スキャナドライバの設定画面が開きます。

7 ⓘ (情報ボタン) をクリックします。
[スキャナの情報] ダイアログボックスが開きます。



8 [メンテナンス] をクリックします。
[メンテナンス] ダイアログボックスが開きます。



9 [リセット] をクリックします。

10 ● をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

仕様

本体

形式	卓上型シートスルースキャナ
読み取り原稿サイズ	
普通紙	
サイズ	幅 : 50 ~ 216mm 長さ : 53.9 ~ 356mm*
紙厚 (分離給紙の場合)	52 ~ 128g/m ² (0.06 ~ 0.15mm)
紙厚 (非分離給紙の場合)	40 ~ 157g/m ² (0.05 ~ 0.20mm) * スキャナ本体の設定を長尺モードに設定することにより、最大 1,000mm までの原稿をスキャンすることができます。 詳細はユーザーマニュアル (機能詳細編) を参照してください。
名刺	
サイズ	幅 50mm × 長さ 53.9mm 以上
紙厚	300g/m ² (0.35mm) 以下
カード	
サイズ	53.9mm × 85.5mm (ISO/JIS 規格準拠)
カード厚	0.76mm 以下
挿入方向	横送りのみ
エンボス付き	可能
給紙方法	自動
読み取りセンサ	コンタクトイメージセンサ
光源	LED
読み取り面	片面 / 両面
読み取りモード	白黒、誤差拡散、256 階調グレースケール、アドバンスドテキストエンハンスメント II、24 ビットカラー
読み取り解像度 (主走査×副走査)	100 × 100dpi/150 × 150dpi/200 × 200dpi 240 × 240dpi/300 × 300dpi/400 × 400dpi 600 × 600dpi
読み取り速度	
(条件 : CPU Core 2 Duo 2.4GHz、実装メモリ 1GB、原稿サイズ A4)	
白黒	片面 200 × 200dpi 25 枚 / 分 300 × 300dpi 25 枚 / 分 両面 200 × 200dpi 50 面 / 分 300 × 300dpi 50 面 / 分
グレースケール	片面 200 × 200dpi 25 枚 / 分 300 × 300dpi 25 枚 / 分 両面 200 × 200dpi 50 面 / 分 300 × 300dpi 50 面 / 分

24 ビットカラー	片面 100 × 100dpi 25 枚 / 分 200 × 200dpi 25 枚 / 分 両面 100 × 100dpi 50 面 / 分 200 × 200dpi 50 面 / 分
インターフェース	Hi-Speed USB 2.0
その他の機能	自動原稿厚調整、半折りスキャン
外形寸法 (給排紙トレイが開いている)	298 (幅) × 160 (奥行き) × 160 (高さ) mm 298 (幅) × 490 (奥行き) × 245 (高さ) mm
質量 (AC アダプタを除く)	約 2.4kg
電源 (AC アダプタ使用)	DC16V 1.0A
消費電力	動作時 : 16W 以下 スリープモード : 1.8W 以下 電源スイッチ OFF 時 : 0.5W 以下
騒音	66dB 以下
使用環境	温度 : 10 °C ~ 32.5 °C 湿度 : 20% (RH) ~ 80% (RH)

AC アダプタ (100 ~ 240V 型)

型番	MG1-4315
入力	AC100 ~ 240V 50/60Hz 65VA ~ 82VA
出力	DC16V 1.8A
質量	約 0.3kg (電源コード含む)

交換部品

交換ローラーキット（商品コード：2445B001）

搬送ローラー（フィードローラー、リタードローラー、原稿押えガイド）の交換キットです。

- 交換方法については、「消耗品の交換」（24 ページ）を参照してください。
- 交換部品についての詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

製品改良のため仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

- この商品には保証書がついています
保証書は、お買い上げ販売店でお渡しします。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間
保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。
- 修理サービスのご相談
修理サービスのご相談は、お買い上げの販売店または次ページに記載されているサービス窓口へご相談ください。
- 修理を依頼される前に
21 ページの「トラブルシューティング」にそって故障かどうかお確かめください。それでも直らない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。
- 修理を依頼されるときに、ご連絡いただきたいこと
 - お客様のお名前
 - ご住所、お電話番号
 - 商品の品番
 - 故障の内容（できるだけ詳しく）
- 本製品を修理のために送付するときのお願い
本製品の修理を依頼するときは、30 ページに記載されている修理窓口に送付の上、指定されたサービスセンターに本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかり固定していただくようお願いいたします。
- 補修用性能部品について
保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 5 年間です。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理受付窓口

保証内容や修理についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、下記のキャノンサービスセンターへお問い合わせください。下記、修理受付窓口の受付時間は、9:00AM～5:30PMです。土曜、日曜、祝祭日は休まさせていただきます。(ただし、サービスセンター上野、サービスセンター新宿の営業時間は、10:00AM～6:00PM、休業日は日曜、祝祭日です。) また、※印のQRセンター、サービスセンターでは、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。

お願い：DR-2510のお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

北海道地区

※サービスセンター札幌

TEL 011-728-0665

〒0608522 北海道札幌市北区北7条西 1-1-2 SE 山京ビル 1F

東北地区

※サービスセンター仙台

TEL 022-217-3210

〒9808560 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビルディング 1F

関東・信越地区

サービスセンター上野

TEL 03-3837-2961

〒1100005 東京都台東区上野 1-1-12 信井ビル 1F

サービスセンター新宿

TEL 03-3348-4725

〒1630401 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル 1F

サービスセンター横浜

TEL 045-312-0211

〒2200004 神奈川県横浜市西区北幸 2-6-26 HI 横浜ビル 2F

東日本修理センター

TEL 043-211-9032

〒2618711 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-7-2 キャノンMJ幕張事業所 1F

※キャノンテクニカルセンター（郵送・宅配のみ）

TEL 0297-35-5000

〒3060605 茨城県坂東市馬立(マタテ)1234 F7 棟 3F

中部・北陸地区

※サービスセンター名古屋

TEL 052-939-1830

〒4618511 愛知県名古屋市中区錦 1-11-11 名古屋インターシティ 2F

近畿地区

※サービスセンター大阪中之島

TEL 06-6459-2565

〒5300005 大阪府大阪市北区中之島 6-1-21 キャノンビジネスサポート中之島ビル 2F

中国・四国地区

サービスセンター広島

TEL 082-240-6712

〒7300051 広島県広島市中区大手町 3-7-5 広島パークビルディング 1F

九州地区

※サービスセンター福岡

TEL 092-411-4173

〒8120017 福岡県福岡市博多区美野島 1-2-1 キャノンMJ福岡ビル 1F

2008年11月4日現在 上記の内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

サービス&サポートのご案内

■ お客様相談センター

取扱い方法および修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下記窓口にご相談ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号



050-555-90072

受付時間：＜平日＞ 9:00～12:00 / 13:00～17:00

（土日祝日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます。）

※ 上記番号は 050 から始まる IP 電話（株式会社エヌ・ティ・ティエムイー（NTT-ME）の XePhion Call Direct）を利用しています。

NTT の固定電話（一般回線）から地域・時間帯にかかわらず同一通話料金（10.4 円 / 3 分）でご利用になれます。

※ 携帯電話・PHS をご利用の場合、ご契約先携帯電話事業者の定める通話料金となります。詳しくはご契約の携帯電話事業者にお問い合わせください。尚、一部の PHS からはご利用いただけませんのでご了承ください。

※ お客さまが 050 から始まる IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。IP 電話からのご利用は、IP 電話事業者間の接続状況によります。NTT-ME の XePhion Call Direct の上記番号との通話（接続）可否については、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。IP 電話からつながらない場合の事象（話中音、アナウンス、ブザー音など）はプロバイダーによって異なります。また、IP 電話の相互通話であっても上記番号との通話料金はプロバイダーによって異なります。詳しくはご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

※ 上記番号におかけになってもつながらない場合は、NTT の固定電話（一般回線）からおかけいただくか、043-211-9156 におかけくださいますようお願いいたします。

※ お客様相談センターの詳細につきましてはキヤノンホームページ（<http://cweb.canon.jp/e-support/rc/>）をご参照ください、

■ 消耗品の入手方法

消耗品はお買い上げ頂いた販売店、お近くのキヤノン製品取扱店およびキヤノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。尚、ご不明な場合はお客様相談センターにご相談ください。

■ キヤノンホームページ <http://canon.jp/>

※ <http://canon.jp/support> では、製品情報、最新ドライバのダウンロード、QA 検索などの情報が掲載されています。是非ご利用ください。

※ ホームページのレイアウトは、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

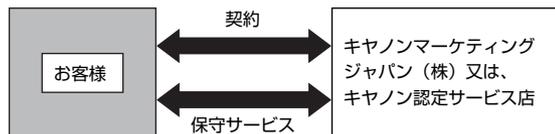
※ 通信料はおお客様のご負担になります。

保守サービスのご案内

- ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくためにこのたびはドキュメントスキャナをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎日ご愛用いただくドキュメントスキャナの無償修理保証期間経過後の保守サービスとして「キヤノン保守契約制度」を用意しています。当制度はキヤノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キヤノン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持・管理等、万全の処置を行ないます。お客様と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

キヤノン保守契約制度とは

ご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償でサービスを実施します。保守契約制度とは、この無償修理保証期間の経過後の保守サービスを所定の料金で実施するサービスです。（製品により無償修理保証期間が異なります。また一部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。）



- 精密機器だからこそ保守契約が必要です
ご購入いただきました機器は精密機器です。万一、思いがけないトラブルが発生した場合、時間的なロスだけでなく、予期せぬ出費が発生します。そこで、トラブルが起ってからではなく、事前に一定の料金をお支払いいただくことで、ご愛用の機器の修理に備えるのがキヤノンの保守契約制度です。

キヤノン保守契約制度のメリット

- 都度の修理料金は不要
保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。
- 保守点検の実施
お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。（別途、有料となります。）
※ 天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルは除きます。
※ 消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります。
- 購入時契約のおすすめ
ご愛用品を安心してお使いいただく為に、保守契約に加入をお勧めいたします。また、ご購入時に加入いただきますと、手続きなどの手間は一度ですみ便利です。
キヤノン保守契約に関するお申し込み、お問い合わせはお買い上げの販売店もしくはキヤノンマーケティングジャパン（株）までお願いします。

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 CANON **S**TOWER



CE-IJ-749